「埼玉県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進計画（仮称）」について

1 根拠法令

「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」（令和元年 12 月 1 日施行）

第 11 条：都道府県循環器病対策推進計画の策定

第 21 条：都道府県循環器病対策推進協議会の設置

2 目標

法の基本理念や国の基本計画等に基づき、「予防や正しい知識の普及啓発」や「保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実」等を図り、「2040 年までに 3 年以上の健康寿命の延伸及び年齢調整死亡率の減少」を目指すことが求められている。

3 スケジュール

埼玉県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進協議会を令和 2 年 10 月に開催し、2 つの部会（脳卒中部会及び心疾患部会）を設置。迅速、機能的に審議を進め、令和 3 年度中に埼玉県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進計画（仮称）を策定する。

【参考】埼玉県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進計画（仮称）

1 計画の構成

- (1) 循環器病の予防等の推進（法 12 条）
- (2) 循環器病を発症した疑いがある者の搬送及び受入れの実施に係る体制の整備等（法 13 条）
- (3) 医療機関の整備等（法 14 条）
- (4) 循環器病患者等の生活の質の維持向上（法 15 条）
- (5) 保健、医療及び福祉に係る関係機関の連携協力体制の整備（法 16 条）
- (6) 保健、医療又は福祉の業務に従事する者の育成等（法 17 条）
- (7) 情報の収集提供体制の整備等（法 18 条）
- (8) 研究の促進等（法 19 条）

2 計画年度

埼玉県地域保健医療計画に合わせ、策定時（令和 3 年度）から令和 5 年度までとする。その後は、6 年ごとに見直す。